

大崎上島町 社協だより

No. 215

2021(令和3)年3月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846-62-1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>



オンライン支援ボランティア養成講座開講！



みんなでつながろう「**オンラインの輪**」自分や地域の**これからのために**



平本先生の体操をオンライン配信



会場で体操を楽しむ様子

2月24日、3月5日の2日間、木江保健福祉センターにおいて、オンライン支援ボランティア養成講座を開催しました。コロナ禍における感染防止対策として、10名の定員で行いました。

初日は、向山区杉の谷班のオンライン食事会の実践報告をゲストの円光歩さんに発表いただき、その際使用したオンライン会議アプリ Zoom や、パソコンやタブレットの使い方についてもレクチャーしていただきました。2日目は、アプリの活用をテーマに、観光案内所からの中継（オンライン旅行）や、ストレッチ教室でお馴染みの平本先生によるオンライン体操を配信しました。参加者からは、「いきなり一人では使えないかもしれないけど、練習してサロンなどでやってみたいです」と、前向きなコメントもいただき、これからの地域活動に変化をもたらすきっかけになればと思います。

この事業は？

重点研究事業の実施(報告)について



県立広島大学では、地域課題の解決による地域産業の振興等への貢献を目的として、重点研究事業「地域課題解決研究」を実施することとし、県内の地方公共団体、公的機関及び公共団体から研究課題を募集しています。

近年、少子高齢化や家族構成の変化、地域社会の弱体化などにより、住民一人ひとりが抱えている課題も様々になってきており、制度のみでは対応しきれない時代を迎えています。今回は高齢者の方が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送ることができるような「生活全体を支える地域の仕組み」がテーマになっています。

大崎上島町社会福祉協議会は、県立広島大学が令和元年11月に公募した令和2年度重点研究事業「地域課題解決研究」に応募し、令和2年6月に採択されました。

これを受けて本会は、県立広島大学（保健福祉学部）と島内の社会資源を主観的側面で把握することを目指す個別インタビュー調査を実施しました。

今回の調査は、本会が研究協力者として調査協力者の選定と調整を行い、令和2年11月より、大崎上島町で暮らす65歳以上の高齢者30名、高齢者を支援する対人援助専門職7名を対象に実施しました。

過去



現在



インタビューの内容は、一人暮らしの高齢者には大崎上島での暮らしについてどのようにお考えですか？また、対人援助専門職には大崎上島のフォーマル・インフォーマルな社会資源について感じていることは？など、それぞれの視点から生の声を収集しました。

個別インタビュー調査の内容を集約し分析を行った結果について、調査に協力していただいた対人援助専門職の皆様に対し、令和3年3月18日にインタビュー調査結果報告会を開催します。

今回の個別インタビュー調査を通して明らかにした結果については、調査に協力していただいた人を含む大崎上島町の住民に還元し、住民自身が地域課題を我が事として認識していくことを期待しています。

サロン協力員連絡会を開催しました

2月15日(月)から3日間、木江保健福祉センターで、サロン協力員連絡会を開催しました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、参加者を町内のふれあいサロン代表者に限定して3地区に分けて実施し、感染症対策について、情報交換を行いました。

コロナ禍においても活動を途絶えさせないために、サロンでできる感染症対策や実際にやってみて大変だったことについて意見を交わすことができました。

また、サロンや地域の行事・活動の中止によって交流の場を失い、閉じこもりがちになってしまう方も多くいらっしゃることで、地域の中でのさりげない見守りについて考える機会となりました。



春は“こころの不調”に要注意！

春は子や孫の旅立ち、職場での異動など自分を取り巻く環境の変化が多い季節です。新しい環境に期待が膨らむ一方で、不安や心配もあります。特に今年はコロナ感染症で常にこころの緊張を強いられている状況ですので、こころにかかるストレスは例年以上のものがあるのではないのでしょうか。

そんな春のこころの不調を予防するために

- ① 起きる時間、寝る時間、朝昼夕の食事時間を毎日なるべく同じ時間になるように心がけましょう。
- ② 欠食せず旬の食材を取り入れるなど食事を楽しみましょう。
- ③ 薄物の重ね着をし、朝晩の寒暖差に備えて脱ぎ着で調節できるようにしましょう。
- ④ 散歩をしたり、音楽を聴いたり、おしゃべりを楽しんだり自分なりのリラックス法で過ごしましょう。



“眠れていますか？” “食事はおいしいですか？” “からだのだるさが続いていますか？”
自分や家族のこころの変化に気づきましょう。あれっと思ったら周囲の人や専門家に相談しましょう。

《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター ☎67-0022

大崎上島町木江5-9（木江保健福祉センター内）

まち “地域びと”コラム

ひとの心をつなぐ音楽療法

認知症/施設の現場から 高田 艶子(音楽療法士)

音楽療法 好ましいケア ③ポイント ④

そのひとを、患者ではなくて、普通のひと、として接すること。
それが、認知症ケア③情報の根本です。

1. 認知症のひとを、温かくもてなすこと

- ・そのひとの良い点を見つけて、その面で付きあうこと
- ・認知症のひとを軽くみない。のけ者扱いや、はね付けないこと
- ・追いつめない。しかったり、矯正しないこと

2. 認知症のひとに、「自分意識」をもたせること

- ・そのひとのペースに合わせること
- ・そのひとと、行動を共にすること
- ・教えたことは、簡単にパターン化して、何度も繰り返すこと
- ・気持ちの良い刺激を、少しでもいい、与え続けること

ご寄付ありがとうございました

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【令和3年2月13日～令和3年3月12日 お申し出分】

【香典返し】

- ・中野 吉本 章子 様 (故夫 正明 様)
- ・中野 藤原 敏数 様 (故父 敏治 様)
- ・東野 高橋 和彦 様 (故父 久雄 様)
- ・沖浦 堀野 淑子 様 (故母 ミヨ子様)
- ・大串 宇郷 修三 様 (故父 帝三 様)

【一般寄付】

- ・中野 藤原 敏数 様
- ・匿名 (1名様)

【生前のお礼】

- ・東野 幾田 徹 様 (故父 省二 様)
- ・宝塚市 佐古 浩史 様 (故母 静弥 様)
- ・東野 西本 剛 様 (故母 一女 様)
- ・中野 森下 圭子 様 (故父 哲成 様)
- ・東野 久保岡 邦彦様 (故母 喜美江様)
- ・明石 古西 俊彦 様 (故母 達子 様)
- ・東野 常本 テズ子様 (故夫 光喜 様)
- ・匿名 (2名様)



三つの密を避けよう！



家に帰ったらうがい・手洗い！



介護者家族会

～4月定例会のご案内～

日時：4月9日(金)

10:00～11:30

場所：大崎老人福祉センター
1階「すまいる一む」

対象者：在宅で介護されている方
もしくは、介護されていた方

※予定変更の可能性あり



認知症の人と家族の会

～4月定例会のご案内～

日時：4月23日(金)

9:30～11:30

場所：オレンジハウス

対象者：認知症状がある方

在宅で介護されている方

※予定変更の可能性あり



くらしの相談会

～次年度からリニューアル～

令和3年5月より、生活困窮に関することと、介護保険制度の利用に関するご相談をお受けいたします。

対象者は、大崎上島町にお住いの方ですが、そのご家族や支援者からの相談もお受けできますので、ぜひご利用ください。



三つの密を避けよう！



家に帰ったらうがい・手洗い！



3月は「命の宝箱」を確認する月です！

命の宝箱(救急医療情報キット)の中身を確認する時期が参りました。この機会に冷蔵庫から出し、記載内容の確認・修正をしましょう！

書きたいけど用紙がない、容器がないなど、ご不明な点等ございましたら、社協本所へご連絡下さい。

社会福祉協議会本所 ☎62-1718 (担当：地域福祉係)



「社協だより」は、皆様からの社協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。